

⑨高温物との
接触
(熱中症)

ヤッケ着用で清掃作業中、熱中症を発症

発生状況



ヤッケを着用し、機関室内の掃除と養生作業をしていたところ、熱中症で死亡

原因

- ✓ 通気性の悪い着衣（ヤッケ等）を長時間着用していた
- ✓ 熱中症の怖さを知らなかった
- ✓ 熱中症に対する教育が不足していた



防止対策

- ✓ 夏場は通気性の良い作業着を着用する
- ✓ 適切な給水と休憩。塩飴の配布。個人で健康管理をする
- ✓ 熱中症の教育を徹底する



POINT!

暑いときは適度な給水と休憩を！



DATA

発生年月日
2008.06.21

発生場所

建造船
機関室内

作業名・作業内容

清掃と機器の
養生作業

死傷病名

熱中症

職種

塗装職

社/協

協力員

年齢

47才

経験年数

1ヶ月

熱中症発症時の対応

手当て の方法	○涼しいところで安静にする。
	○水と水分やスポーツドリンクなどを取らせる。 ※熱けいれんは注意
	○体温が高いときは、裸に近い状態にし、冷水をかけながら風をあてる。 氷でマッサージする等、体温の低下を図る。

※熱けいれんは、汗をかいて体内の塩分がなくなることによる原因なので水分を与えない。

熱中症の素人判断は危険、無理をせずに病院に搬送しましょう。